

高校入試によく出る漢字 書き取り確認プリント

まなぶてらす

47都道府県の公立高校入試12年分（2015～2026年）で、書き取りとして出題された回数が多い10語

名前 _____ 取り組んだ日 _____ 月 _____ 日 _____

——線のカタカナを漢字に直しましょう。答えは右の欄に書きます。

かかった時間 1回目 _____ 分 _____ 秒 2回目 _____ 分 _____ 秒 3回目 _____ 分 _____ 秒

(1) 旅行のあいだ、犬を祖父の家にアズける。

(2) 窓から長いロープをタらして荷物を下ろす。

(3) ゴールを決めた選手が、観客の歓声をアびる。

(4) 祖父母は海辺の町でパン屋をイトナんでいる。

(5) 新しいクラスで、友達との距離を少しずつチヂめる。

(6) 背伸びをしても、棚の上の箱に手がトドかない。

(7) ヒタイに手を当てて、熱がないか確かめる。

(8) 家族四人で、駅に近いマンションにクらしている。

(9) 川の中を、小さな魚のムれが泳いでいく。

(10) この機械は仕組みがフクザツで、説明書が手放せない。

解答は2ページ目にあります。間違えた語だけを30秒見て覚え、もう一度テストしましょう。

オンライン家庭教師まなぶてらす <https://www.manatera.com>

解答と出題回数

まなぶてらす

答え合わせのあと、間違えた語を「暗記リスト」に書き写して覚え直しましょう

番号	答え	語	読み	書き取りとしての出題回数
(1)	預	預ける	あずける	20回
(2)	垂	垂らす	たらす	19回
(3)	浴	浴びる	あびる	17回
(4)	営	営む	いとなむ	16回
(5)	縮	縮める	ちぢめる	14回
(6)	届	届く	とどく	14回
(7)	額	額	ひたい	13回
(8)	暮	暮らす	くらす	13回
(9)	群	群れ	むれ	13回
(10)	複雑	複雑	ふくざつ	13回

- ・ 出題回数＝47都道府県の公立高校入試（2015～2026年実施）で、その語が書き取りとして出題された回数（数え方は同書の分類による）
- ・ 同じ漢字を使う関連の形（預かる・垂れる・暮れる など）での出題も含まれます。13回は「耕す」も同じ回数です。
- ・ 出典：坂本七郎『出る順「高校受験」漢字1350が6時間で覚えられる問題集』（大和出版）の集計。
- ・ このプリントの問題文は、書籍の問題とは別に新しく作ったものです。
- ・ 送りがなまで書けるか確かめたい人は、2回目に――線の語を送りがなまで書いてみましょう（「語」の欄は辞書に載っている形です）。

このプリントの使い方（[さかもと式] 見るだけ暗記法）

1 1分間テスト

1ページ目の10問を、1分を目安に解く（はじめは2分かかっても大丈夫）。

2 マル付け

間違えた語を「暗記リスト」（ノート）に書き写す。

3 30秒で見て覚える

タイマーを30秒にして、間違えた語だけを書かずに見て覚える。

4 もう一度テスト

前の答えを紙で隠して解き直す。全問正解まで3と4をくり返し、かかった時間を1ページ目に記録する。

まだ手になじんでいない字は、数回書いて練習してから取り組むとスムーズです。

やり方の解説と実演動画：<https://www.manatera.com/kanji/>

自分の都道府県の過去問で、漢字が何問・どの形式（記入式／選択式）で出るかも確かめておきましょう。

オンライン家庭教師まなぶてらす <https://www.manatera.com>